

経営学演習Ⅲ

必修 4単位

1. 授業の概要(ねらい)

演習Ⅲでは、実証研究を前提とした修士論文の作成指導を実施する。研究者に必要な実証研究の技法だけでなく、実証研究に関わる倫理観も習得する。

2. 授業の到達目標

「科学者の行動規範/日本学術会議」、および「APA論文作成マニュアル/アメリカ心理学会」の主旨の理解を通じて、研究者としての規範を理解し習得する。

3. 成績評価の方法および基準

毎月1回実施する修士論文中間報告会での報告内容をその都度評価し、期末に総合的に成績評価を実施する。

4. 教科書・参考文献

参考文献

アメリカ心理学会著、前田・江藤・田中訳 『APA論文作成マニュアル第2版』2011年 医学書院

桜井雅夫著 『レポート・論文の書き方 上級(改定版)』2003年 慶應義塾大学出版会

花井・若松著 『論文の書き方マニュアル--ステップ式リサーチ戦略のすすめ 新版(有斐閣アルマ)』2014年 有斐閣

5. 準備学修の内容

毎回の具体的な準備学習内容は講義ノートおよび課題として事前にLMSに掲載するので、受講するまでに教科書と講義ノートを参考にして課題を完成させておくこと。

6. その他履修上の注意事項

LMSを有効活用するため、パソコン及びインターネットの環境を整備しておくこと。おもしろおかしく(Joy & Fun)学習できるように、教員と共に工夫しよう。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------------------------------|
| 【第1回】 | ガイダンス:経営学演習Ⅲの進め方。修士論文中間報告の発表方法について。 |
| 【第2回】 | 1.テーマの選定:(1)テーマの決定 |
| 【第3回】 | 1.テーマの選定:(2)方法論の決定 |
| 【第4回】 | 第1回中間報告会 |
| 【第5回】 | 2.科学者の行動規範:(1)論文不正の発生と行動規範改定の経緯 |
| 【第6回】 | 2.科学者の行動規範:(2)科学者と戦争 |
| 【第7回】 | 第2回中間報告会 |
| 【第8回】 | 3.APA論文作成マニュアル:(1)論文の章立て |
| 【第9回】 | 3.APA論文作成マニュアル:(2)執筆要領 |
| 【第10回】 | 第3回中間報告会 |
| 【第11回】 | 3.APA論文作成マニュアル:(3)先行研究の整理 |
| 【第12回】 | 3.APA論文作成マニュアル:(4)引用文献リスト |
| 【第13回】 | 第4回中間報告会 |
| 【第14回】 | 4.実証研究に関わる倫理:調査対象が人間である場合に配慮すべき項目について |
| 【第15回】 | 4.実証研究に関わる倫理:調査データ及び調査結果の管理について |
| 【第16回】 | 修士論文中間報告の発表方法について。 |
| 【第17回】 | 5.APA論文作成マニュアル:(1)原稿の内容と構成 |
| 【第18回】 | 第5回中間報告会 |
| 【第19回】 | 5.APA論文作成マニュアル:(2)正確な言語表現と、偏見のない文章作法 |
| 【第20回】 | 5.APA論文作成マニュアル:(3)APA方式執筆要領 |
| 【第21回】 | 5.APA論文作成マニュアル:(4)引用文献リスト(reference) |
| 【第22回】 | 第6回中間報告会 |
| 【第23回】 | 5.APA論文作成マニュアル:(5)原稿の準備と出版原稿の見本 |
| 【第24回】 | 6.論文の書き方マニュアル:(1)筋立て作業 |
| 【第25回】 | 6.論文の書き方マニュアル:(2)確認作業 |
| 【第26回】 | 最終報告会 |
| 【第27回】 | 6.論文の書き方マニュアル:(3)資料収集のノウハウ |
| 【第28回】 | 6.論文の書き方マニュアル:(4)資料整理のノウハウ |
| 【第29回】 | 第1回口頭試問練習会 |
| 【第30回】 | 第2回口頭試問練習会 |